

ビデオ・インスタレーションを考える

—— 藤木正則の試みから

藤木正則

●要約

2000年から本年まで稚内に住む中で、私はこの地ならではのメディア（ロシア船員・漂流物・宗谷本線）に
触発されたアートプロジェクトをいくつか実行して来た。その多くが自らの行為によって、人や環境
とのコミュニケーションの在り方を探っていくものである。今回はその中でも特に展示形態が映像イ
ンスタレーションの形式をとった作品の事例報告を行うと共に、映像の見せ方に焦点をあてた論考を
試みた。

●キーワード

ビデオ・インスタレーション

展示空間の特性

観客との連動

映像と音

観づらい映像

場の時間

映像の時間